

主 題	平成30年度労働安全衛生大会が開催されました。(江迎労働基準監督署)		
実施日	平成30年10月19日(金)	開催場所	平戸市生月町中央公民館3階
出席者数	15社(92人)	主 催	平戸市生月町建設業協会

開催目的(趣旨)

昭和38年に平戸市生月町内の建設事業者が立ち上げた、自主的な防災活動を行う組織(構成企業数14社)が主催する労働安全衛生大会に特別講演の講師として出席しました。

概要

講演では当署の竹永署長が出席者に対し、県内の労働災害状況をはじめとして、来年2月1日に施行予定のフルハーネス型墜落防止用器具の義務化を柱とする労働安全衛生法の改正について資料を活用して解説しました。

また、本年11月1日からスタートする「過労死等防止啓発月間」と「過重労働撲滅キャンペーン」のお知らせと、今月6日に改正された長崎県最低賃金(時間額762円)の履行の徹底を呼び掛けました。

おって、当署と同じく講師として出席した平戸警察署、平戸市消防署、平戸海上保安署からは、交通事故防止、火災事故防止、海上交通事故防止について、それぞれ講話がありました。最後に、平戸市生月町建設業協会の代表者が会員ならびに関係労働者の不断の努力により全ての人たちが健康で安心して働ける職場環境作りに尽力することを宣言して大会を終了しました。



大会宣言

平成30年度全国労働衛生週間は「ここからだの健康づくり みんなで進める働き方改革」をスローガンとして展開してあります。それをもとに、建設業に携わる者として経営トップをはじめ私たちは、労働災害防止の重要性についてさらに認識を深め、心身ともに健康で安心して働ける職場環境を作ることが必要であります。本日ここに 私たち作業員同士がお互いの体調を確認しながら作業を進め、健康で快適な職場づくりに努めることを宣言する。

平成30年10月19日
平戸市生月町建設業協会